溝上慎一の教育論（動画チャンネル） No420
（「審議まとめ」の方向性② 教育課程企画特別部会2026.8.4）

「好き」を育み「得意」を伸ばす＋自己調整学習・方略との関係ー好きでなくても学習を価値付けるためにー

溝上　慎一　　Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

https://smizok.com/
E-mail mizokami@toin.ac.jp

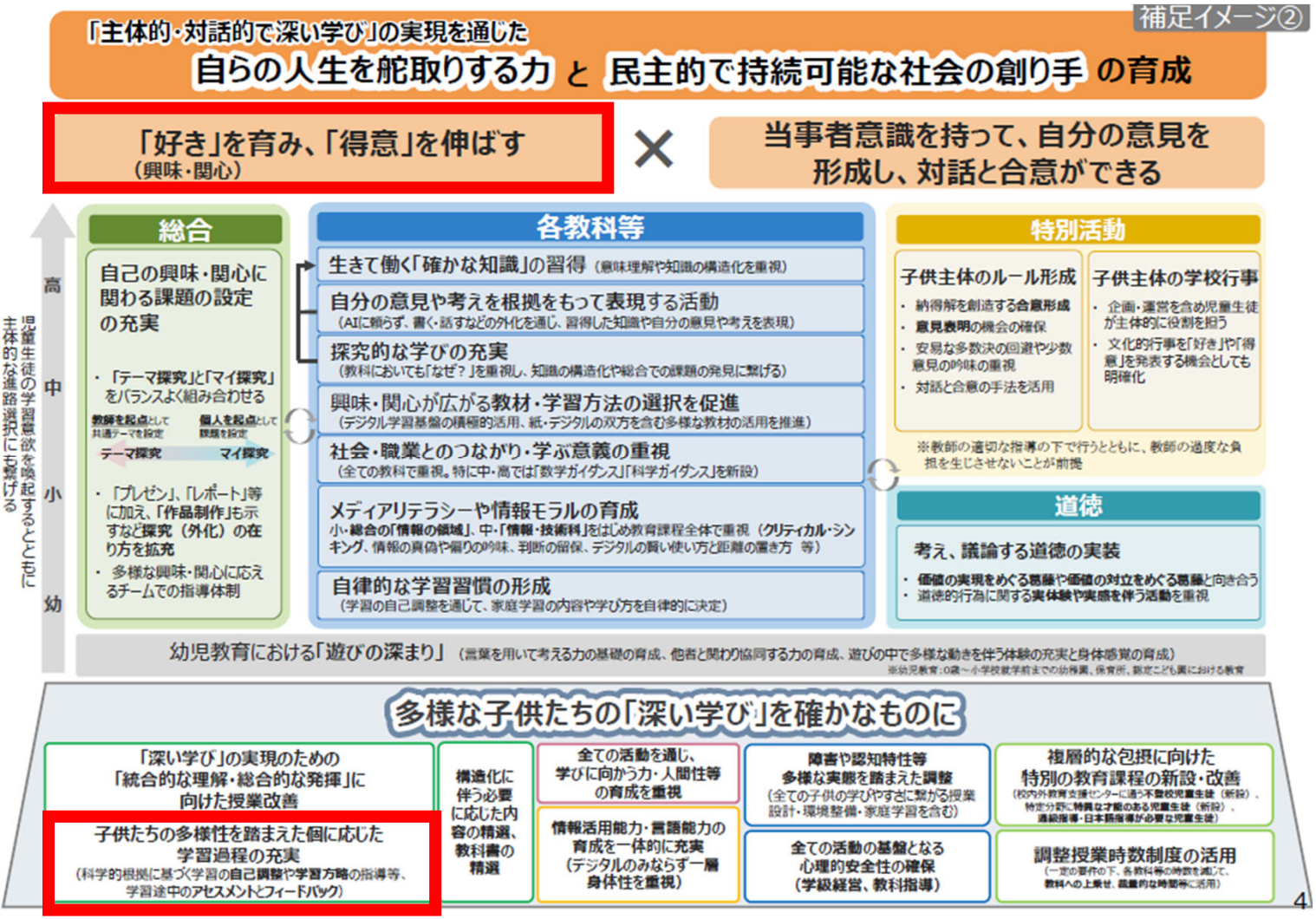
【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長（2020-2021年）。京都大学博士（教育学）。
＊詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。
※公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて行われています。
※本動画では字幕を付けていませんので、必要な方は「設定」で「字幕オン」にしてご利用ください。

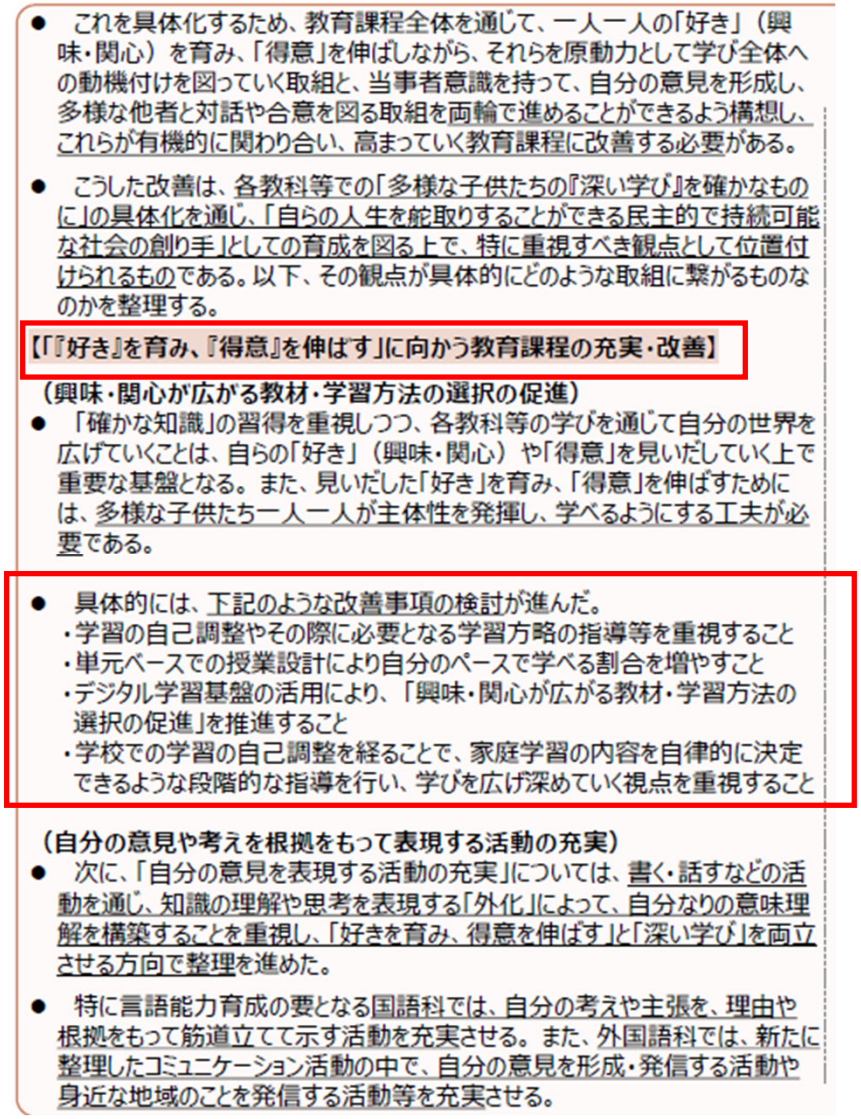
教育課程企画特別部会 第16回
2026年8月4日

- 【資料2】審議まとめに向けた検討

まずポンチ絵の構造を【確認】



次に説明文章を【確認】



- これを具体化するため、教育課程全体を通じて、一人一人の「好き」（興味・関心）を育み、「得意」を伸ばしながら、それらを原動力として学び全体への動機付けを図っていく取組と、当事者意識を持って、自分の意見を形成し、多様な他者と対話や合意を図る取組を両輪で進めることができるよう構想し、これらが有機的に関わり合い、高まっていく教育課程に改善する必要がある。
- こうした改善は、各教科等での「多様な子供たちの『深い学び』を確かなものに」の具体化を通じ、「自らの人生を舵取りすることができる民主的で持続可能な社会の創り手」としての育成を図る上で、特に重視すべき観点として位置付けられるものである。以下、その観点が具体的にどのような取組に繋がるものなのかを整理する。

【「『好き』を育み、『得意』を伸ばす」に向かう教育課程の充実・改善】

（興味・関心が広がる教材・学習方法の選択の促進）

- 「確かな知識」の習得を重視しつつ、各教科等の学びを通じて自分の世界を広げていくことは、自らの「好き」（興味・関心）や「得意」を見いだしていく上で重要な基盤となる。また、見いだした「好き」を育み、「得意」を伸ばすためには、多様な子供たち一人一人が主体性を発揮し、学べるようにする工夫が必要である。
- 具体的には、下記のような改善事項の検討が進んだ。
  - ・学習の自己調整やその際に必要となる学習方略の指導等を重視すること
  - ・単元ベースでの授業設計により自分のペースで学べる割合を増やすこと
  - ・デジタル学習基盤の活用により、「興味・関心が広がる教材・学習方法の選択の促進」を推進すること
  - ・学校での学習の自己調整を経ることで、家庭学習の内容を自律的に決定できるような段階的な指導を行い、学びを広げ深めていく視点を重視すること

（自分の意見や考えを根拠をもって表現する活動の充実）

- 次に、「自分の意見を表現する活動の充実」については、書く・話すなどの活動を通じ、知識の理解や思考を表現する「外化」によって、自分なりの意味理解を構築することを重視し、「好きを育み、得意を伸ばす」と「深い学び」を両立させる方向で整理を進めた。
- 特に言語能力育成の要となる国語科では、自分の考えや主張を、理由や根拠をもって筋道立てて示す活動を充実させる。また、外国語科では、新たに整理したコミュニケーション活動の中で、自分の意見を形成・発信する活動や身近な地域のことを発信する活動等を充実させる。

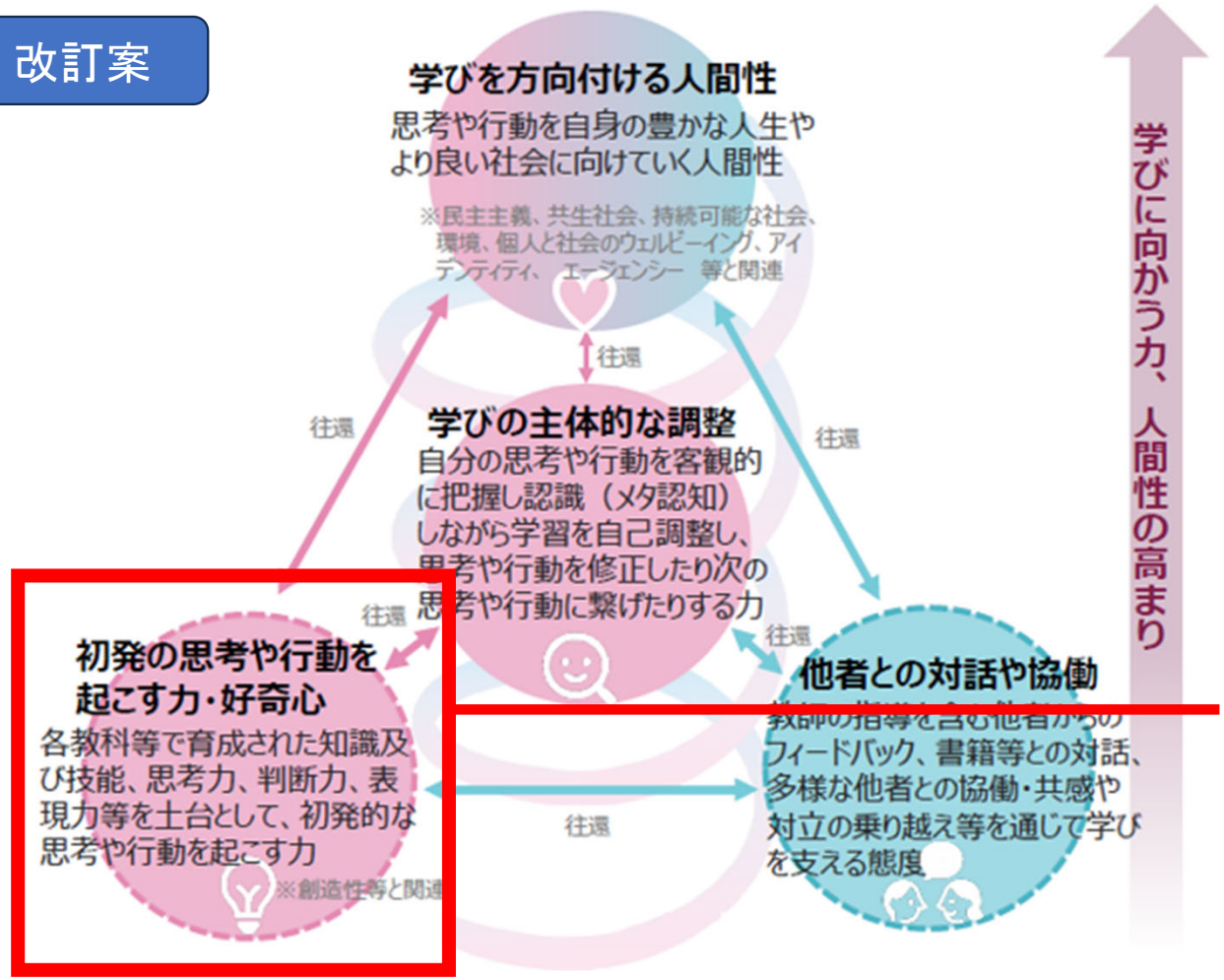
具体的には、下記のような改善事項の検討が進んだ。
・学習の自己調整やその際に必要となる学習方略の指導等を重視すること
・単元ベースでの授業設計により自分のペースで学べる割合を増やすこと
・デジタル学習基盤の活用により、「興味・関心が広がる教材・学習方法の選択の促進」を推進すること
・学校での学習の自己調整を経ることで、家庭学習の内容を自律的に決定できるような段階的な指導を行い、学びを広げ深めていく視点を重視すること

スライド11

初発の思考や行動 >学びに向かう力、人間性等

『論点整理』（2025年9月25日）

改訂案



主体的に学習に取り組む態度

・粘り強さ
・自己調整

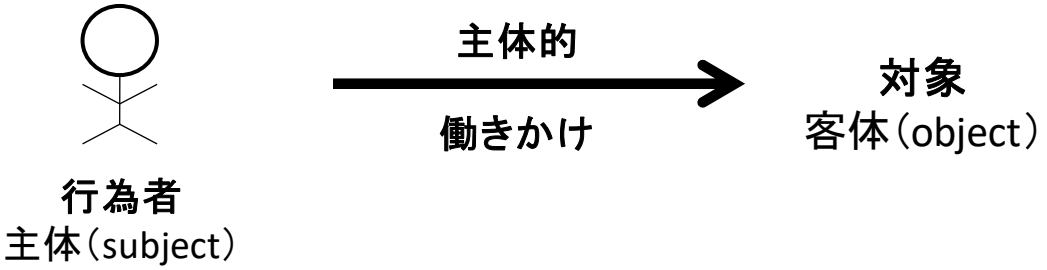
現行学習指導要領

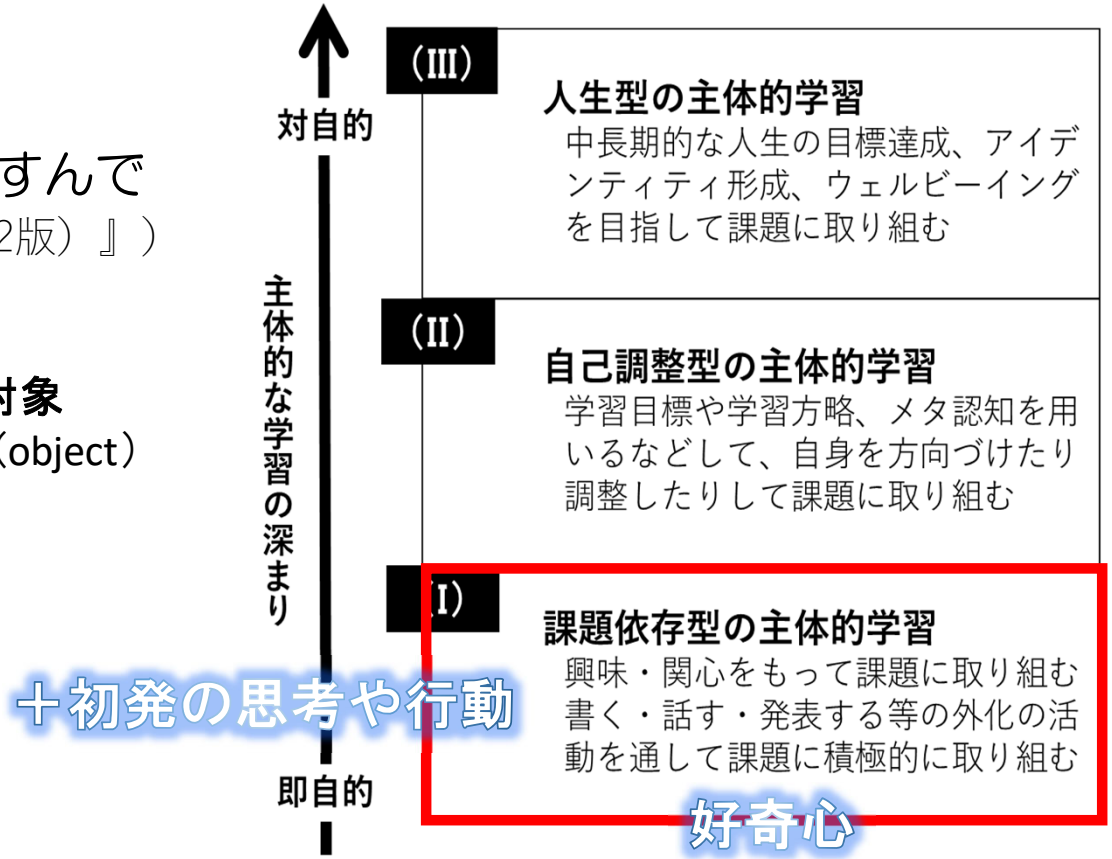
初発の思考や行動、好奇心

主体的な学習とは

主体性とは

「行為者（主体）が対象（客体）にすすんで働きかけるさま」（『日本国語大辞典（第2版）』）



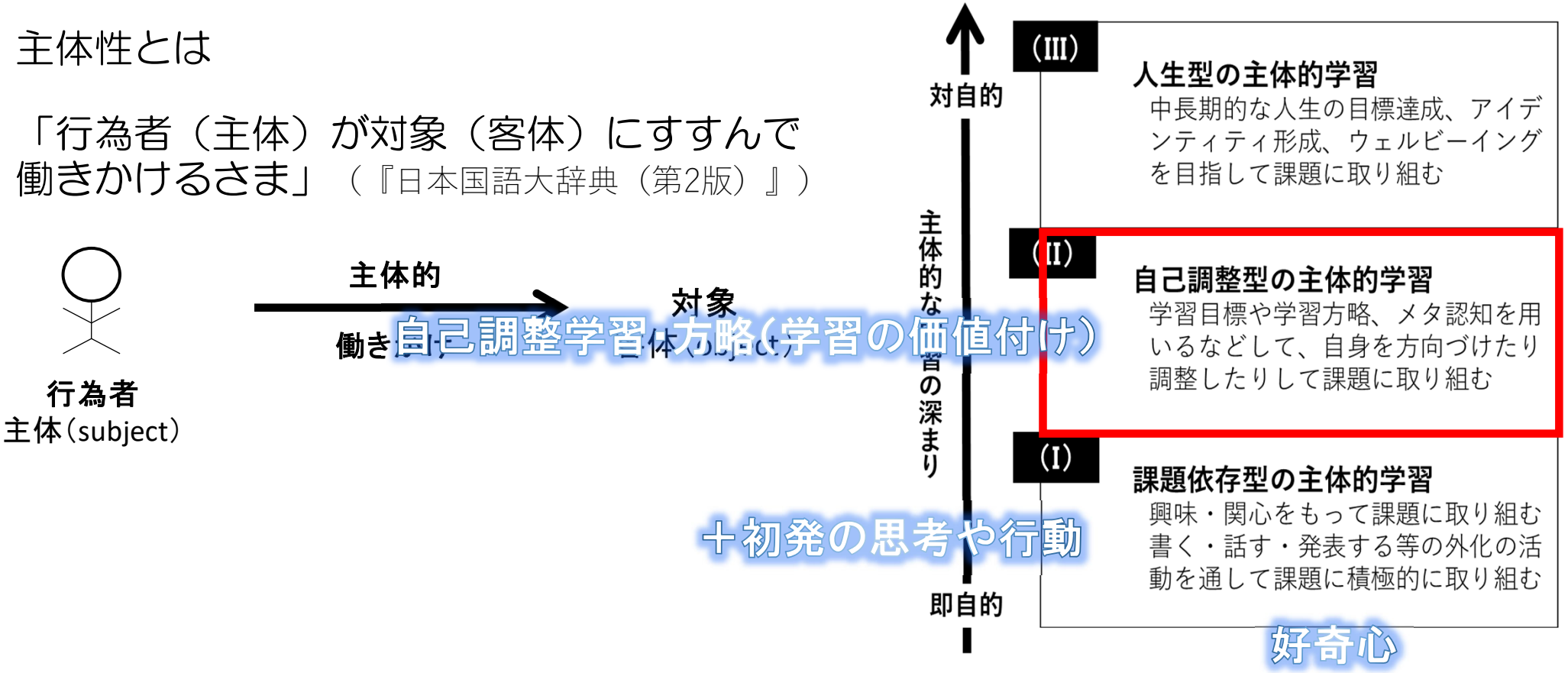


（文献）溝上慎一（2025）．主体性総論－主体性とは何か、なぜこれほど求められるのか－　東信堂

主体的な学習とは

主体性とは

「行為者（主体）が対象（客体）にすすんで働きかけるさま」（『日本国語大辞典（第2版）』）



（文献）溝上慎一（2025）．主体性総論－主体性とは何か、なぜこれほど求められるのか－　東信堂

ご視聴有難うございました
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。

E-mail mizokami@toin.ac.jp

・お名前、ご所属
※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてくださると、回答の助けになります。
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。
・質問、コメント等

